

主管部局 経済振興部 施策の目的 消費者と働き手にとって魅力のある事業者や店舗を充実させる



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
小売吸引力指数	本市の人口1人当たり年間商品販売額÷千葉県全体の人口1人当たり年間商品販売額（総務省・経済産業省） ※1 2016（H28）年経済センサス ※2 2021（R3）年経済センサス	0.765（※1）	0.661（※2）	0.661（※2）	-	↑
1事業所当たりの製造品出荷額等	（総務省・経済産業省）※1 2016（H28）年経済センサス	682（※1）	682（※1）	682（※1）	百万円	↑
法人市民税	普通会計決算カード（財政調整課） ※値はそれぞれ前年度の数値を使用	68,291	51,458	62,780	万円	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p><b>・取組内容</b> 女性向け創業スクールを実施したほか、就職氷河期世代支援コースを含む就職個別相談を実施し、就労を支援しました。空き店舗の減少や地域の活性化、創業者支援のため、創業を検討する方へ制度の周知を図りました。開業を検討している医療機関等に対しては、情報提供、関係機関との調整などの支援を行いました。</p> <p><b>・評価</b> 空き店舗活用事業では、2件の改装費補助と19件の家賃補助を行いました。女性向け創業スクールでは、受講生26名のうち、最終プレゼンテーションに13人が参加しました。小児科2施設の開業に結び付けました。市融資制度については資金融資を29事業者に対して行ったほか、利子補給を332事業者に行いました。</p> <p><b>・改善点</b> 新型コロナや物価高騰等による世界経済の不安定さにより、雇用環境に大きな変化が生じているため、多様な働き方に対応した支援が必要です。感染症対策事業として「セーフティネット4号認定」の融資についても引き続き対応する必要があるほか、物価高騰支援事業となる「小規模事業者持続化促進補助金」の活用促進や「企業動向調査」を活用した新たな支援策の検討が必要です。</p>	<p><b>・現状</b> 新型コロナウイルス感染症拡大や物価高騰等により依然として市内経済は大きな影響を受けています。この影響を受けた市内事業者に対する支援を国、県及び商工会議所などと連携を取り、引き続き行います。既存事業者及び創業スクール出身者の中から、魅力的な個性を発信している事業所が現れています。意欲的に取り組む事業者や創業に意欲のある者への支援により、地域経済の好循環を図ります。</p> <p><b>・課題</b> 新型コロナや物価高騰等に対する支援について、効果的で使いやすい側面に利便の高い制度の創設や既存制度の拡充、変更を行う必要があります。</p> <p><b>・取組内容</b> 女性向け創業スクールの開催（年6回）では参加者の知識、技能習得を深めることを目的に、参加方法を通年とし実施します。また、これまで実施してきた「就職氷河期世代の就労」についても側面支援し、多様な世代の就労促進に努めます。「企業動向調査」を活用した新たな支援策の検討を進めます。市民の利便性の向上、市の財政の安定、まちの活性化に資する事業所・店舗等の進出を雇用確保の機会が見込まれる事業所等の誘致活動に努めます。</p>

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

<p>空き店舗有効活用事業</p> <p>空き店舗の解消による賑わいの回復と創出をはかるため、生じてしまった空き店舗を活用する事業者に対し、改装工事費及び賃借料にかかる補助を行うものです。</p>	<p>担当課 R4当初予算 R4決算見込 R4職員給与費(目安) R5当初予算 R5特定財源 R5一般財源</p> <p>商工振興課 11,364 10,473 12,764 12,156 0 12,156</p> <p>主な活動指標 R3実績 R4実績 R5目標(予定) 主な成果指標 R3実績 R4実績 R5目標</p> <p>相談延件数(件) 15 30 30 補助金(家賃補助分)交付件数(件) 10 14 14</p> <p>補助金(改装費補助分)交付件数(件) 1 3 3</p>
--	--

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p><b>・取組</b> 従来の要綱から、事業目的に沿ったもので、かつ利用者等の声を基に利用しやすい制度となるよう「流山市空き店舗有効活用事業補助金交付規則」として改め、ホームページでの周知と相談者に対して丁寧な説明に努めました。</p> <p><b>・評価</b> 相談件数は30件と、例年と比較して倍増しましたが、相談時点での事業確度や資金状況にバラツキもあったこともあり、新規交付は5件となりました。市内事業者への発注分に限定した改装費補助は3件あり、市内経済循環が図られました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 当該補助制度の認知が高まることで、市内空き店舗の利活用が促進されることが期待できる中で、制度の周知徹底が課題となります。補助制度が理解しやすいリーフレットを作成しました。</p>	<p><b>・現状</b> 利活用した店舗が補助期間満了後も長きにわたって事業が継続されていくために、交付先事業者には流山商工会議所への入会と経営指導員による経営指導を年に1回以上受けることを条件としています。</p> <p><b>・課題</b> 当該補助金の申請者が作成する事業計画書や資金計画書のほか、空き店舗の立地状況等から事業継続に問題がないかを判断することが難しいです。当該補助制度の認知向上のために徹底した周知が必要です。</p> <p><b>・取組</b> 商工会議所の経営指導員と共に申請者の与信等の判断を行います。市内金融機関、不動産事業者を訪問して制度周知を行います。</p>

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

<p>中小企業資金融資事業</p> <p>市内中小企業者の事業発展と維持を目的に、事業に必要な運転資金、設備資金を円滑に調達できるように、融資にかかる負担軽減を図るもの。</p>	<p>担当課 R4当初予算 R4決算見込 R4職員給与費(目安) R5当初予算 R5特定財源 R5一般財源</p> <p>商工振興課 142,384 137,559 12,764 140,288 130,006 10,282</p> <p>主な活動指標 R3実績 R4実績 R5目標(予定) 主な成果指標 R3実績 R4実績 R5目標</p> <p>商工会議所役員回答参加回数(常任委員会、商業部会、工業部会)(回) 36 36 36 融資件数(件) 22 15 20</p> <p>流山工業団地役員会参加回数(回) 12 12 12 利子補給件数(件) 134 110 150</p>
---	---

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p><b>・取組</b> 市制度融資の申請について関係法令に則り審査を行い、15事業所に対し資金融資を実施し、110事業所に対し利子補給を行いました。</p> <p><b>・評価</b> 貸付者に融資利息の一部を補助することにより、資金繰りに係る負担の軽減化が図られました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 課題はありません。</p>	<p><b>・現状</b> 中小企業者に対して、金融機関を通じた資金融資の実施及び融資利息の一部補助を実施しています。</p> <p><b>・課題</b> 課題はありません。</p> <p><b>・取組</b> 例年どおり実施します。</p>

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

創業支援事業	30～40代を中心として子育て世代の転入が続いているなか、出産や育児などの理由で一旦仕事から離れている女性の能力を活かすため、女性の創業を支援し、地域経済の活性化とまちの魅力を高めることを目的とするものです。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
商工振興課	1,527		1,104		6,382	1,659	0	1,659
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
女性向け創業スクール受講生(人)	16	26	22	創業者数(女性向け創業スクール卒業生)(人)		13	13	15
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 女性向け創業スクールは、多くの人が参加しやすい形となるよう、単発参加型で全8回(最終プレゼン発表含む)の開催として、創業に向けた意識高揚と準備進展を図りました。				<p>・現状</p> 女性向け創業スクールへの応募者は多く、関心が高い状況にあります。創業を目指す方の多くは、個人事業としての事業規模を目指している状況にあります。				
<p>・評価</p> 7回のカリキュラムに4回以上出席した26名の参加者のうち、13名が最終プレゼンテーションに参加しました。単発参加型としたことで、回を重ねる度のレベルアップに限界がありました。				<p>・課題</p> 卒業後に開業された方々の経年状況を把握できていません。物販店舗等を目指す卒業生からは、課題等を認識できるようなトライアル店舗の提供について要望の声があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 一定レベルの創業関連スキルを習得できるよう、通年参加型へ回帰します。				<p>・取組</p> 受講生に対し、卒業後の操業状況に関する調査に協力いただくよう求めます。5年度のカリキュラムに出店体験となる「マルシェ」を実施します。				

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

企業立地促進事業	地域産業の発展と市民の利便性の向上、市の財政の安定、まちの活性化に資する事業所・店舗等の進出を促進するものです。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
商工振興課	13,338		11,367		12,764	12,418	0	12,418
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
面談にいたった事業所等の数(件)	37	38	40	企業等立地促進奨励金の交付対象事業所等の新規立地件数(件)		2	2	2
面談・相談等の数(件)	82	100	80	物件のマッチング等の支援を行った事業所等が立地に至った件数(件)		2	1	2
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> WEB広告の配信や医療開業支援コンサルタントとの新たな接触により、民間の開業支援機関との協力関係を構築し、産科医との接触に至り、開業に至るまでに必要な情報提供、関係機関との調整などの支援を行いました。				<p>・現状</p> 本市は近隣市に比べ病床が少ない上に人口増加が続いていることから、病床(病院)の充足が喫緊の課題となっています。病院開設志向のある医療法人との接触を行うほか、開業候補地の選定等、病院立地に必要な情報収集を行います。				
<p>・評価</p> 産科を専門とするコンサルタントとの関係構築により、産科に特化した医療法人との接触に成功し、流山市内での開業に必要なデータ収集に努めた結果、同法人内の経営会議にて流山市内での産院開業についての事業決定に導くことができました。				<p>・課題</p> 病院開業候補地の確保及び開業に必要な病床の確保が課題です。				
<p>・課題に対する改善点</p> 新たに産科専門の医療機器を取り扱うコンサルタントを訪問し、関係構築に努めました。				<p>・取組</p> 不動産事業者等の協力を得ながら、開業候補地を選定していきます。また、病院開設には病床確保が前提となるため、病床申請に係る公募時期等について、千葉県内の所管部署へ適宜確認します。				

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

企業動向調査事業	市内事業者の景況感や抱える課題を把握し、効果的な事業の検討及び評価を行うためのエビデンス取得を目的に動向調査を行うものです。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
商工振興課	0		0		0	4,766	0	4,766
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
調査件数(件)	-	-	1,500	回収数(件)		-	-	375
				回収率(%)		-	-	25
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> 令和5年度からの新規事業のため未実施				<p>・現状</p> 市内事業者の景況感や抱える課題の把握に努め、既存事業の改善や新規事業の創設に繋げていきます。				
<p>・評価</p> 令和5年度からの新規事業のため未実施				<p>・課題</p> 調査結果の有用性を高めるため、調査票回収率の向上を図る必要があります。				
<p>・課題に対する改善点</p> 令和5年度からの新規事業のため未実施				<p>・取組</p> 十分なデータを把握できるような質問を設定するとともに、事業者側の負担が大きくなりすぎないように、調査票自体の見易さ、質問構成に努めます。紙のみならずWEBでも回答可能なものとします。				

魅力ある事業者の育成・誘致 主管課：商工振興課

物価高騰支援事業（商工振興課 小規模事業者持続化促進分）	急激な為替相場の変動及びエネルギー価格や材料費の高騰等、社会・経済情勢が激しく変化中、自社の経営を見直し持続可能な経営に向けた経営計画を作成し、生産性の向上に努めようとする小規模事業者の取り組みを促進するため、経費の一部を補助するものです。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
商工振興課	0		0		6,382	4,375	0	4,375
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
案内件数(件)	-	20	35	交付件数(件)		-	20	35
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>中小企業庁の「小規模事業者持続化補助金（一般型）」に採択され、国の補助金確定通知を受けた市内事業者に対し、国の補助額の1/4の上乗せ補助を行いました。</p>				<p>・現状</p> <p>持続的な経営に向け販路拡大等を目指す小規模事業者の取組を促進するため、国の「小規模事業者持続化補助金（一般型）」の申請補助を行う商工会議所と協力して、事業周知に努めています。</p>				
<p>・評価</p> <p>対象となる国の補助金交付確定者20件のうち、20件（100%）に対して上乗せ補助を行いました。</p>				<p>・課題</p> <p>制度利用の促進のため、「小規模事業者持続化補助金（一般型）」の制度を知らない事業者への周知を図る必要があります。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>国の補助金の採択を受けた小規模事業者が事業を行う時期が様々であるため、会議所を通じて確定者の情報を収集することになります。また国の補助金を活用していない事業者への周知を行い、制度の利用促進を図る必要があります。</p>				<p>・取組</p> <p>引き続き上乗せ補助を実施するとともに、「小規模事業者持続化補助金（一般型）」の制度を知らない事業者への周知用のパンフレットを作成し活用を進めます。</p>				

就労の支援 主管課：商工振興課

就労支援セミナー企画運営事業	求職者が自信をもって円滑に就職活動に取り組み、希望する就職につながるようにすることを目的に実施するものです。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
商工振興課	12,267		12,267		1,106	12,698	3,183	9,515
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
就職個別相談相談者数(人)	110	105	100	相談者の就職者数(人)		89	75	70
				年間セミナー参加者数(人)		99	158	120
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<p>・取組</p> <p>ジョブサポート流山において、就職まで継続した個別相談、毎回別テーマとなるセミナーを実施します。また、千葉県ジョブサポートセンターやハローワーク松戸等関係機関との共催事業を実施しました。ハローワーク松戸ほかとの共催で市内企業との「就職面談会」を実施しました。</p>				<p>・現状</p> <p>引き続き、ジョブサポート流山において、就職まで継続した個別相談、毎回別テーマとなるセミナーを実施します。また、千葉県ジョブサポートセンターやハローワーク松戸等関係機関との共催事業を実施します。</p>				
<p>・評価</p> <p>個別相談利用者の就職に至った数と割合は目標値をクリアしているが、前年度と比較すると数も率も減少している。セミナーについては感染防止の観点からオンライン形式を導入したことで多くの求職者から参加がありました。</p>				<p>・課題</p> <p>実際の就職活動や労働の現場では、オンライン面接やリモートワークなどが進展しており、旧来との変化は著しい状況にあるので、こうした変化に柔軟に対応した就労支援を実施することが求められます。</p>				
<p>・課題に対する改善点</p> <p>オンライン形式のセミナーが一般的になったことから、各種セミナーは対面式とオンライン式の併用型で実施します。</p>				<p>・取組</p> <p>従来からの就職活動に必要なスキル、就職後に必要なビジネスマナーの習得に加え、オンライン環境へ対応できるようICTの基本的スキルも習得できるような支援メニューも加えていきます。</p>				

主管部局 経済振興部 施策の目的 都市農業の多面的機能を活かし、生産性や収益性を高める農業の振興を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
認定農業者数	市の認定を受けた農業経営者	43	46	54	経営体	↑
農業産出額（推計）	千葉農林水産統計年報の市町村別農業産出額推計結果 ※R2実績(H30~R1)、R3実績(R1~R2)年 関東農林水産統計年報（市町村別農業産出額推計） ※R4実績(R2~R3)	230(※)	185(※)	92(※)	千万円	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p><b>・取組内容</b> 学校給食への流山産米の安定供給、市内産野菜の供給拡大のために生産性、効率性の向上、認定農業者を中心に市内農業者の生産性、収益性の向上につながる継続的な支援に取り組みました。</p> <p><b>・評価</b> 学校給食への流山産米の安定供給、市内産野菜の供給拡大のために生産性、効率性の向上、認定農業者を中心に市内農業者の生産性、収益性の向上につながる継続的な支援に取り組みました。</p> <p><b>・改善点</b> 都市化の進展による産直販売の促進や、学校給食への流山産の米及び野菜の供給確保、認定農業者を中心とした市内農業者の安定した農業経営のための支援が必要です。</p>	<p><b>・現状</b> 都市化による農用地減少が生産性に影響している現状がありつつも、各経営体に見合った効率的な資機材の導入を支援することで、安定的な生産及び学校給食への提供を維持できています。</p> <p><b>・課題</b> 流山産米及び野菜の学校給食への供給確保と、安定した農業経営のための支援が必要であります。</p> <p><b>・取組内容</b> 学校給食に流山産米及び野菜を含んだ千産千消を推進していきます。 認定農業者の農業改善計画の達成のため、資機材等の事業費補助をしていきます。</p>

農業経営改善の充実 主管課：農業振興課

認定農業者支援事業	本市農業の中心的な役割を担っている認定農業者が購入する環境配慮型農業資材費の一部を支援することにより、生産規模の拡大及び効率化を図り、更なる農業振興を推進します。環境配慮型農業資材の購入を促進することにより、減農薬、化学肥料使用の削減に繋がり環境にやさしい農業を推進します。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
農業振興課	3,400	3,373		1,515	5,100	0	5,100	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
実績補助金額(千円)	2,500.0	3,372.5	5,100.0	認定農業者数(経営体)		46	54	54
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p><b>・取組</b> 認定農業者の生産性、収益性が向上するよう継続的支援に取り組みました。</p> <p><b>・評価</b> 新規認定農業者の推進や支援事業の周知に努めました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 認定農業者の生産性、収益性が向上させるよう継続して支援していく必要があります。</p>	<p><b>・現状</b> 認定農業者の安定した生産性の維持及び向上するための支援に努めています。</p> <p><b>・課題</b> 認定農業者の農業改善計画の達成に向けて、引き続き支援をしていく必要があります。</p> <p><b>・取組</b> 認定農業者への資機材等の補助を通じて継続的な支援に取り組みます。</p>							

農業経営改善の充実 主管課：農業振興課

農業振興資金融資及び利子補給事業	農業後継者、新たに農業を営む者等に、融資機関を通じて農業振興資金を貸し付け、利子の一部を補給し都市農業の安定的な継続ができる効率的な農業経営の拡大を図ります。							
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
農業振興課	7,458	7,541		1,276	7,776	7,001	775	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
利子補給金額(千円)	350	540	775	利用実績件数(件)		17	22	20
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み							
<p><b>・取組</b> 資金融資制度の活用により都市農業の安定的な農業経営が継続的に行えるよう活用の促進に取り組みました。</p> <p><b>・評価</b> 安定的な農業経営への支援に寄与できました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 農業を営む者等が、安定した農業経営が継続できるよう支援していく必要があります。</p>	<p><b>・現状</b> 安定的な農業経営が継続できるよう努めていきます。</p> <p><b>・課題</b> 安定的な農業経営のため引き続き支援していく必要があります。</p> <p><b>・取組</b> 安定的な農業経営のために引き続き支援していきます。</p>							

**農業経営改善の充実** **主管課：農業振興課**

<b>エコ農業推進事業</b>	減農薬、減化学肥料による環境への負荷を低減する方向の農業生産を推進し、環境にやさしい農業の向上に資するための支援事業を行います。消費者のエコロジー趣向に対応し、環境にやさしい農産物生産に資することができます。							
<b>担当課</b>	<b>R4当初予算</b>		<b>R4決算見込</b>		<b>R4職員給与費(目安)</b>	<b>R5当初予算</b>	<b>R5特定財源</b>	<b>R5一般財源</b>
農業振興課	1,372		1,351		1,753	1,980	0	1,980
<b>主な活動指標</b>	<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標</b>
実績補助金額(千円)	700	1,351	1,980	エコ農業生産農家数(件)		48	43	50
<b>令和4年度の取組みと評価・改善点</b>				<b>令和5年度の現状・課題・取組み</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を行う堆肥の導入を継続できるよう支援に取り組みました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を継続できるよう支援していきます。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を行う堆肥の導入を継続できるよう支援に取り組みました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を引き続き支援していく必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する改善点</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を行う堆肥の導入を継続できるよう支援していく必要があります。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 減農薬、減化学肥料による有機農業を継続できるよう取り組んでいきます。				

**農業への理解の促進** **主管課：農業振興課**

<b>学校給食地産地消推進事業</b>	地産地消を推進し、流山産米を市内小中学校及び保育所の給食に提供するため、水稻生産者等を助成することで安定的に通年供給できるよう確保します。なお、学校給食については、米以外にも地元野菜の供給拡大を促進します。							
<b>担当課</b>	<b>R4当初予算</b>		<b>R4決算見込</b>		<b>R4職員給与費(目安)</b>	<b>R5当初予算</b>	<b>R5特定財源</b>	<b>R5一般財源</b>
農業振興課	15,896		15,892		2,553	18,612	0	18,612
<b>主な活動指標</b>	<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標</b>
米飯給食実施回数(回/年)	2,860	2,970	2,970	学校給食への米の出荷量(t)		183	232	242
<b>令和4年度の取組みと評価・改善点</b>				<b>令和5年度の現状・課題・取組み</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 流山産米を学校給食に通年供給するため、水稻生産者の収益性が安定するよう継続的支援に取り組みました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状</li> </ul> 千産千消を推進した米飯給食の安定供給に努めています。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価</li> </ul> 流山産米の通年供給を行うことができました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題</li> </ul> 米飯給食の安定供給のため、水稻生産者及び関係団体への支援していく必要があります。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する改善点</li> </ul> 流山産米を継続的に学校給食に供給するため、水稻生産者へ継続して支援していく必要があります。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 米飯給食の安定供給のため、継続的な支援に取り組みます。				

**農業への理解の促進** **主管課：農業振興課**

<b>市民農園事業</b>	遊休農地等を土地所有者から借上げ、市民農園として市民が農作業を実践する場、家族や市民相互のふれあいの場として有償提供するとともに、更なる遊休農地の有効活用を図ります。							
<b>担当課</b>	<b>R4当初予算</b>		<b>R4決算見込</b>		<b>R4職員給与費(目安)</b>	<b>R5当初予算</b>	<b>R5特定財源</b>	<b>R5一般財源</b>
農業振興課	2,153		2,017		1,515	2,166	239	1,927
<b>主な活動指標</b>	<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標(予定)</b>	<b>主な成果指標</b>		<b>R3実績</b>	<b>R4実績</b>	<b>R5目標</b>
市民農園借り上げ面積(m <sup>2</sup> )	10,003.00	10,003.00	9,481.98	農園数(農園)		6	6	5
<b>令和4年度の取組みと評価・改善点</b>				<b>令和5年度の現状・課題・取組み</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 遊休農地の有効活用に取り組みました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状</li> </ul> 遊休農地の有効活用の一環で、農地所有者から農地を市民農園用地として借り上げています。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・評価</li> </ul> 遊休農地の有効活用に寄与できました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題</li> </ul> 農地所有者の土地活用による契約解除となった場合の代替地の候補探しが課題です。				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題に対する改善点</li> </ul> 農地所有者の土地活用による契約解除となった場合の代替地の候補地を探する必要があります。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組</li> </ul> 引き続き遊休農地の有効活用に取り組みます。				

主管部局 経済振興部 施策の目的 地域資源を活用し、交流人口の拡大を図る



まちの状態指標	指標の説明または出典元	R2実績	R3実績	R4実績	単位	目指す方向
入込客数	施設、イベントの入込客数（流山本町・利根運河ツーリズム推進課）	147,548	133,975	180,936	人	↑

令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み
<p><b>・取組内容</b> 引き続き、流山本町及び利根運河両地域のマイクロツーリズムを推進するとともに、両地域のツーリズム環境整備を実施します。また、流山版DMOである株式会社流山ツーリズムデザインを支援するとともに連携し、コンテンツの充実に取り組みました。</p> <p><b>・評価</b> 新たな周遊手段の実証実験として、民間企業と連携し電動キックボードを流山本町地域に導入しました。流山版DMOとは地方創生推進交付金を活用した事業等で連携し、地域の活性化に努めました。また、新型コロナウイルス感染者数が比較的落ち着いた後期には、感染症対策を実施しながら流鉄ピア電車を3年ぶりに実施しました。</p> <p><b>・改善点</b> 新型コロナウイルス感染症収束後を見据え、コンテンツの充実やハード面での環境整備に取り組む必要があります。</p>	<p><b>・現状</b> 新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなり、人々の行動も従来どおりに戻りつつあります。しかし3年間の行動制限・自粛により、地元で楽しむという意識やニーズも定着しつつあります。ツーリズムに対するニーズや動向を把握することが必要と考えています。</p> <p><b>・課題</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活習慣や意識、制度等に変化があったことから、従来の事業やイベント等を見直した上で、実施に向けて取り組む必要があります。</p> <p><b>・取組内容</b> 体験型観光施設「白みりんミュージアム」の建設工事に取り組むとともに、流山版DMOである株式会社流山ツーリズムデザインを支援しつつ連携し、コンテンツの充実に取り組みます。新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなってきたことから、来訪者の増加のためのプロモーションやイベント等に取り組めます。</p>

地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課

担当課	R4当初予算	R4決算見込	R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	19,900	19,776	19,146	20,600	15,450	5,150	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
				流山本町地域への来訪者数(人)	64,629	65,394	265,000
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み						
<p><b>・取組</b> 国の地方創生推進交付金を活用し、古民家活用の仕組みづくりを流山版DMOである株式会社流山ツーリズムデザインと共に取り組みました。</p> <p><b>・評価</b> 古民家活用の仕組みのテスト運用により、5件の事業者（和菓子屋、焼き菓子屋、カフェ、カフェ&amp;バル、地ビール醸造所）とのマッチングが成功しました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 古民家の保全及び古民家を活用した店舗等を展覧する事業者とのマッチングについて、市や商工会議所、流山版DMO、事業者等と連携する仕組みを構築しました。</p>	<p><b>・現状</b> 観光地域づくりの舵取り役となる流山版DMO（株式会社流山ツーリズムデザイン）を支援するとともに連携してツーリズム推進に取り組んでいます。</p> <p><b>・課題</b> 今後のツーリズムを推進するに当たり、共有するビジョンが必要です。</p> <p><b>・取組</b> 国の地方創生推進交付金を活用し、観光ビジョン策定に流山版DMOである株式会社流山ツーリズムデザインと共に取り組みます。</p>						

地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課

担当課	R4当初予算	R4決算見込	R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源	
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	7,357	15,211	36,132	14,825	0	14,825	
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
ツーリズム推進事業補助金相談回数(回)	12	12	6	ツーリズム推進事業補助金(改装)件数(件)	1	3	2
				ツーリズム推進事業補助金(家賃)件数(件)	-	4	6
令和4年度の取組みと評価・改善点	令和5年度の現状・課題・取組み						
<p><b>・取組</b> 引き続き、マイクロツーリズムを推進するため、地域を回遊するイベントの開催や地域誌によるPRを行います。また、古民家を活用して出店する事業者に補助金を交付しました。</p> <p><b>・評価</b> 流山本町・利根運河ツーリズム推進事業補助金では、3軒の新規・移転オープンに対し交付を行いました。</p> <p><b>・課題に対する改善点</b> 新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、インスタグラムなどSNSを活用したPRを実施しました。</p>	<p><b>・現状</b> 新型コロナウイルス感染症の影響が少なくなってきたことから、流山本町及び利根運河両地域のPRが再開できる状況にあります。</p> <p><b>・課題</b> PRの再開に当たり、従来どおりではなく、新型コロナウイルス感染症後の来訪者のニーズ把握が必要です。</p> <p><b>・取組</b> 地域を回遊するイベントの開催や地域誌によるPRを行います。また、古民家を活用して出店する事業者に補助金を交付します。</p>						

地域資源を活かしたツーリズムの振興 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課

白みりんミュージアム整備事業	白みりん発祥の地であることをPRし、白みりんについて学び体験できる施設を流山本町地域に整備します。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	49,000		48,400		25,528	42,645	40,070	2,575
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
施設の入込客数(人)	-	-	-					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<b>・取組</b> 白みりんミュージアムの整備に向け、建築・展示設計を行いました。				<b>・現状</b> 昨年度、建築及び展示設計を実施しました。				
<b>・評価</b> 令和5年度の工事着工に向けて設計を実施しました。				<b>・課題</b> 世界情勢の影響による物価上昇等を注視し、工事の進捗を確認する必要があります。				
<b>・課題に対する改善点</b> 白みりん発祥地ならではの体験等ができる施設とするために、民間事業者と連携して展示設備の検討を行いました。				<b>・取組</b> 令和6年度中の開館に向けて工事を実施します。				

来訪者の受入体制の充実 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課

外国人観光客誘致促進事業	流山本町及び利根運河両地域の地域資源を活用し、両地域へ外国人観光客を誘致するためのプロモーションを行います。また、国等が実施するJETプログラムに基づく国際交流員(CIR)を任用し、外国人目線でSNSを活用した情報発信を行うとともに、店舗と協力し、店舗の英語対応表示やメニューの英語化等、受け入れ態勢整備を行います。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	6,513		5,884		14,875	7,544	0	7,544
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
外国人観光客の来訪数(人)	61	844	850					
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<b>・取組</b> 新型コロナウイルス感染症の感染状況及び外国の旅行動向を注視しながら、インバウンドプロモーションの再開に取り組みました。				<b>・現状</b> 昨年から規制緩和が進み、日本各地に外国人観光客が訪れるようになってきました。				
<b>・評価</b> 令和4年の秋以降に規制緩和が進んだことから、インバウンド向けのインターネットメディア「JAPANKURU」を活用し、情報発信を行いました。また、台湾人インフルエンサーを流山に招待し、インスタグラム等でまちあるきの様子を発信しました。				<b>・課題</b> 新型コロナウイルス感染症後の外国人観光客のニーズを把握した上で、プロモーション方法を検討する必要があります。				
<b>・課題に対する改善点</b> JNTO(日本政府観光局)が発信する国の動向や、諸外国の規制緩和などの情報を分析し、新型コロナウイルス感染症の状況に合わせたプロモーションを実施しました。				<b>・取組</b> 外国人観光客の誘致に向け、ターゲットである台湾、欧米に向けたプロモーションを実施します。また、引き続き、国等が実施するJETプログラムに基づく国際交流員を任用します。				

来訪者の受入体制の充実 主管課：流山本町・利根運河ツーリズム推進課

利根運河地区ツーリズム環境整備事業	利根運河地域の歴史や自然環境を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。							
担当課	R4当初予算		R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	12,000		12,657		12,764	0	0	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標		R3実績	R4実績	R5目標
				利根運河地域の来訪者数(人)		37,310	56,137	67,000
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み				
<b>・取組</b> 旧割烹新川屋本館の整備に向け、引き続き耐震診断及び耐震プランの検討を行いました。				<b>・現状</b> 利根運河地域のツーリズム推進のため、受け入れ環境整備を行う必要があります。				
<b>・評価</b> 旧割烹新川屋本館の耐震診断及び耐震プランの検討を行いました。				<b>・課題</b> 利根運河地域の自然・景観や歴史的建造物を活用した整備が必要です。				
<b>・課題に対する改善点</b> 利根運河地域の歴史的建造物や自然等の地域資源を活用したツーリズム環境の整備を検討しました。				<b>・取組</b> 旧割烹新川屋本館の耐震プランに基づく整備方針を検討します。				

流山本町地区ツーリズム環境整備事業		流山本町地域の歴史的建造物を活かしたツーリズム環境の整備を行い、観光振興及び交流人口の増加を図ります。					
担当課	R4当初予算	R4決算見込		R4職員給与費(目安)	R5当初予算	R5特定財源	R5一般財源
流山本町・利根運河ツーリズム推進課	31,155	29,183		21,257	0	0	0
主な活動指標	R3実績	R4実績	R5目標(予定)	主な成果指標	R3実績	R4実績	R5目標
				流山本町地域の来訪者数(人)	64,629	65,394	265,000
令和4年度の取組みと評価・改善点				令和5年度の現状・課題・取組み			
<ul style="list-style-type: none"> <li>取組</li> </ul> 赤城山公園の修景整備のための設計に基づき、工事を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>現状</li> </ul> 流山本町地域のツーリズム推進のため、受け入れ環境整備を行う必要があります。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>評価</li> </ul> 赤城山公園の修景整備のための設計に基づき、園路やベンチ等の整備を行いました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>課題</li> </ul> 流山本町地域の歴史的建造物などの地域資源を活用したツーリズム環境の整備が必要です。			
<ul style="list-style-type: none"> <li>課題に対する改善点</li> </ul> 流山本町地域の歴史的建造物などの地域資源を活用したツーリズム環境の整備を検討しました。				<ul style="list-style-type: none"> <li>取組</li> </ul> 流山本町地域に点在する切り絵行灯を活かすため、誘客スポットのライトアップ等を検討します。			